

し、さらなる制度の周知に努めてまいります。

乳幼児期における発達支援につきましては、各関係機関とのネットワークを構築しながら、支援体制と各種教室の充実を図ると共に、就学前の子どもを対象とした相談体制や保護者支援の強化に取り組んでまいります。

保育の充実につきましては、子育て家庭の就労状況や生活実態を踏まえた保育サービスを提供すると共に、支援を要する児童に対しては、多様化する利用者ニーズに応じた保育の充実を図り、在宅の子育て家庭に対しては、子育て支援センターやアピユイにおける親子向け行事の提供や一時預かり事業などにより支援してまいります。

保育料につきましては、多子世帯やひとり親家庭の保育料軽減の継続および幼児教育の無償化など、経済的負担の軽減を図ってまいります。

放課後児童健全育成につきましては、平泉地区・長島

人や家族などを支援するため、認知症ケアパス（あんしんガイドブック）を活用し、「共生」を重視しつつ、「予防」の取り組みを強化すると共に、家族介護手当やタクシー料金の助成、住宅改修補助などの生活支援を引き続き実施してまいります。



平泉いきいき百歳体操

障がい者福祉の充実

障がい者福祉につきましては、第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画に基づき、障がいのある方が自らの力でその人らしく暮らしていけるように、日常的な相談から保健・医療・福祉サービスの提供、住まいや就労の場の確

地区それぞれの子育て支援センターやアピユイにおける親子向け行事の提供や一時預かり事業などにより支援してまいります。

地区それぞれの子育て支援センターやアピユイにおける親子向け行事の提供や一時預かり事業などにより支援してまいります。

地区それぞれの子育て支援センターやアピユイにおける親子向け行事の提供や一時預かり事業などにより支援してまいります。

保健・医療の充実

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種につきましては、国・県・一関市医師会・近隣市町村と連携を図りながら、町民が安心して接種が受けられるよう早急に体制を構築して参ります。

保健・医療の充実につきましては、「健康ひらいずみ21(第2次)」に基づいた各種検診や健康教室、相談事業を通して、健康の保持や個人に合わせた支援を図り、令和3年度の重要領域

を「生活習慣病(がん)および「こころの健康」と定め、より具体的な取り組みを行うってまいります。

生活習慣病(がん)につきましては、早期発見・早期治療のための検診受診を勧めるため、20歳から60歳までの5歳刻みの方を節目対象者として個人負担金を無料とする取り組みを継続すると共に、検診未受診者への再勧奨や精密検査受診勧奨を行うってまいります。

また、新たにかん患者医療用補正具の購入に対する助成を行い、安心して療養生活や治療と生活の両立など社会参加ができるよう支援してまいります。

こころの健康につきましては、平泉町自死対策計画に基づき、各関係機関と連携し、こころの健康に関する相談窓口の周知、相談会や各種健康教室の開催など、こころの健康の保持増進に努めてまいります。

医療対策につきましては、一関市医師会などの協力を得ながら在宅当番医

しては、環境保全に関する啓発・広報活動や、希少な動植物や外来種の実態把握などを通じて環境意識の向上を図ると共に、地域における環境保全活動と連携した実践活動を推進してまいります。

また、一般家庭への住宅用高効率給湯器の設置に対する補助を引き続き実施し、省エネルギー化を促進してまいります。

一般廃棄物処理につきましては、一関地区広域行政組合をはじめ関係機関と連携を図りながら、ゴミの分別収集の徹底と減量化、不法投棄の監視強化等による廃棄物の適正処理を推進し、循環型社会の構築に向けて取り組んでまいります。

また、エネルギー回収型一般廃棄物処理施設および新最終処分場の建設につきましては、一関市及び一関地区広域行政組合と連携し、生活環境影響評価調査等を実施してまいります。

放射線対策につきましては、毎月の定点調査をはじめ、公共施設調査、行政区別

制事業、夜間救急医療対策事業、二次救急医療事業により、広域での地域医療体制の充実を図ってまいります。

また、第2期保健事業実施計画及び第3期特定健康診査等実施計画に基づき、特定健診等の多様な受診機会を提供すると共に、受診率の向上および保健事業の効率的な実施を図り、被保険者の健康増進と医療費の抑制に努めてまいります。

地域福祉の充実

地域福祉につきましては、第2期平泉町地域福祉計画に基づき、生活困窮者やひきこもり問題、さらには一人暮らし高齢者世帯への対応など、地域における複雑化・多様化してきている福祉課題に対して、民生委員・児童委員をはじめ各団体と連携し、地域活動を通

調査、一般宅地のホットスポット調査や飲料水調査など、測定頻度や測定体制を見直しつつ継続して実施すると共に、原発放射線対策本部会議において関係部署の進捗状況と課題の共有を図りながら、解決に向けて必要な放射線対策の検討を進めてまいります。

東京電力への損害賠償につきましては、自治体賠償において原子力損害賠償紛争解決センターへの3回のあっせん申立てなどを踏まえて対応すると共に、再度のあっせん申立ての検討や令和2年度の損害賠償について、県と連携しながら請求してまいります。

農業の振興

農業の振興につきましては、農地や農家、農業従事者の減少を食い止め、産業としての農業を維持していくことが課題であり、意欲と能力のある認定農業者および地域農業の担い手の支援に取り組むと共に、新規就

して地域での見守りやつながりを支援してまいります。

高齢者福祉の充実

高齢者福祉につきましては、第8期高齢者福祉計画および一関地区広域行政組合で策定する第8期介護保険事業計画に基づき、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、各種施策を推進してまいります。

また、住民主体による「平泉いきいき百歳体操」の活動を引き続き支援し、高齢者がいきいきと健康で元気に暮らすことができると共に、新しい生活様式に沿った介護予防施策を推進し、健康寿命の延伸を図ってまいります。

さらに、在宅介護支援につきましましては、認知症の農者支援事業による農業後継者および新規就農者の育成・確保に努めてまいります。

また、農地の利用集積や農作業受委託の促進などを地域単位で推進するため、日本型直接支払制度である多面的機能支払や中山間地域等直接支払に取り組むと共に、農業委員会と連携して農地利用最適化推進委員の積極的な活動を促し、地域農業の振興を図ってまいります。

水田農業につきましましては、県から示された米の生産目安に基づき安全・安心な良質米生産を推進すると共に、需要に応じた生産調整を進め、米価の安定を図ってまいります。

園芸振興につきましては、当地方の主要園芸品目であるトマト、なす、ピーマンなどの栽培促進や、道の駅平泉への出荷促進に向けて、関係機関と連携しながら支援してまいります。